

一般質問

総務省がすすめるガイドラインの指針と 渋川総合病院の運営について

角田 喜和 議員

質問 渋川総合病院改革プランの作成にかかわる検討委員会からの提示は。また、今後の運営について市の考えは。

答弁 検討委員会は11月までに3回の会議を開き、病院の果たすべき役割を中心に検討しています。市としては、検討委員会

の議論を踏まえ、渋川地域にとって求められる役割を果たしていきたいと考えています。

質問 コバルト60による放射線治療は何人が受けているか。

答弁 平成17年度の実患者数は41人、平成18年度は46人、平成19年度は41人です。

質問 強度変調放射線治療機（ライナック）を導入する計画だが、県内の技術者は数人と聞く。総合病院で人材確保できるのか。

答弁 放射線治療の充実・強化を図るために、専門的な知識・技能を有する放射線技師等の増員により体制を確保していきます。

観山荘の買い入れと

伊香保再生事業について

質問 「観山荘」を買い取り駐車場等に活用するとしているが、地域福祉対策として

して施設をどう考えるか。

答弁 群馬県が伊香保温泉再生事業に対して理解を示し、市と調整ができるとしたので、現在事務手続きを進めています。

質問 バリアフリーの代替宿泊施設の確保が、県の譲渡条件である。障害者を含む利用者の声を聞くべきだ。

答弁 群馬県との調整、県社会福祉協議会との調整を行っています。今後関係団体と調整を行っていきます。

答弁 一括管理は、それぞれ利用目的、利用者が違うために、難しいと思われるので考えていません。

環境モデル地の推進を

質問 ニューツーリズム（人と自然とのふれあい体験的要素を取り入れた旅行システム）を活かした取り組みについての考えは。

答弁 様々な要素のニューツーリズムを渋川市環境基本計画の中で、個別施策として位置付けし、推進したいと考えています。

質問 小野池あじさい公園をビオトープの設置などにより、環境モデル地として整備する考えは。

答弁 具体的施策の検討を関係課と協議しており、その結果により、環境基本計画の実施計画に示したい。

質問 間伐材を利用して割りばしを作り、伊香保温泉などで利用できないか。

答弁 間伐材の集積・運搬、製品化、利用する側の考え方、費用などの問題を検討していきたいと考えます。



市有林の間伐材

利便性と効率的な 公共交通の研究を

篠田 徳壽 議員

質問 デマンド交通など、地域の特性に合わせた公共交通システムの研究はされているのか。

答弁 デマンドバスの運行方法など路線のシステムについては、国・県などから情報収集を行っています。質問 極力不公平感を無くするため、公共交通の地区・

地域間のバランスをどのように進めていくのか。

答弁 合併時の無償路線をすべて有償化し、その結果を踏まえて全体の路線の見直しを行う予定です。

質問 合理的且つ効果的に運営するには、バスの横断的一括管理が考えられるが、可能性はあるのか。



取得が見込まれる観山荘

平成20年 第6回臨時会

臨時会のあらまし

平成20年第6回臨時会が、11月11日に開催されました。専決処分の報告が2件あり、国民健康保険特別会計補正予算1議案が審議され、原案のとおり可決されました。

専決処分の報告

長井小川田内地内市道(赤)大規模線で倒木により発生したフロントガラス等破損事故と小野子地内市道(小)281号線で集中豪雨により落下した岩の塊に接触したため発生したタイヤホイール等破損事故の和解及び損害賠償の額を定めることについて、市長専決処分をした2件の報告がされました。

補正予算

「市民の足確保」を前提に赤城国保診療所統合認める
今回の国民健康保険特別会計補正予算は、9月定例会で、国保診療所の統合は「地元住民に対する説明会がなく、住民の理解が得られていない」と賛成少数で否決された議案が再提出されたものです。

住民説明会と患者アンケート調査を行い、住民の一定程度の理解が得られたとして、国保診療所を統合するもので、860万円は平成22年4月の開設を目指し、平成21年度に設計業務委託するための繰越明許費です。

住民説明会等によつて住民に周知徹底が図られたのかなどの質疑がされ、「市民の足確保」を前提に全員一致で可決されました。

予算特別委員会の審査

予算特別委員会では、多くの委員から、説明会の4会場の設定や参加74人、アンケートの内容やアンケート回収率の低さが指摘され、統合された診療所への市民の足の確保について議論が集中しました。審査の結果、全会一致で可決されました。

市議会だより 実務研修会

平成20年12月18日に、議会報編集委員会の主催による実務研修会が開催されました。

上毛新聞社編集局編集部長の横山敏也氏を講師に招き、上毛新聞を参考に編集の基本について講義を受け、プロの編集技術者の視点から、すでに発行されているしぶかわ市議会だよりに対するコメントなどもいただきました。

議会活動の諸般の事項を市民の皆様にお知らせするために発行しているしぶかわ

市内の学校 給食を試食

平成20年10月2日から11月25日にかけて、市議会として市内6カ所で学校給食の試食会を行いました。

現在、学校給食は合併前の旧市町村それぞれの方式で継続されており、自校方式は伊香保、北橘の2地区、

わ市議会だよりの編集について、さらに見やすい議会報とすることを目的に開催したもので、講義を受けた後、効果的な見出しの付け方などについて活発な質疑応答が交わされました。



市議会だより実務研修会

共同調理場方式は渋川、小野上、子持、赤城の4地区となっています。

試食会では、学校給食にかかわるこれまでの経過や現状について説明を受けた後、当日の献立内容や食べ残しが多いメニュー等について栄養士からの説明を聞きながら質疑を交え試食をしました。

議会を傍聴 してみませんか

傍聴は、議会活動に触れることのできる最も身近な方法の一つです。どなたでも傍聴できます。

本会議は市民の皆様の声が議員を通じて、どのように反映されていくかを目の当たりに見聞きできるところです。

あなたが貴重な一票を投じた議員の発言や活動を直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。



渋川市議会は
皆様の傍聴を
お待ちしております